

ANS-102/104

ナポレオンバレンネオミラー S
BAREN NEO MIRROR

取扱説明書

この度はナポレオンバレンネオミラー Sをお求めいただき、ありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みいただき、注意事項、取り付け方法をご確認の上、正しく
ご使用ください。お読みになったあとは、この取扱説明書はお手元に保管くださるよう
お願い致します。

ご使用前に必ずお読みください。

- 本製品は汎用タイプの仕様ですが全ての車両への取り付けを保証していません。
車種やお客様の車両の仕様によっては取り付けが出来ない場合があります。
- 作業の際は車両本体メーカー発行のサービスマニュアルを併せてご参照ください。
- 純正バーエンドやインナーウェイトの取り付け、取り外しを伴う作業の行う際は、必ず車両販売店や特定認定工場など、確かな知識と技術を持ったメカニック
が行ってください、弊社では対応致しかねます。
- インナーウェイトが入っているものはあらかじめ取り外しが必要です。インナ
ーウェイトを外した状態で使用する場合、振動が純正のインナーウェイト装着
時から大きく変わる可能性があります、あらかじめご了承ください。
- この製品を取り付けて使用し、当製品以外の部品等に不具合が発生しても、当製
品以外の保証は一切負いかねます。

警告

この表示の内容を守らないと、死亡や大けがなどの重症
を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ボルトはサービスマニュアルに従い規定トルクを厳守してください。締め付け
不良はボルト、ナットの破損、部品の脱落等につながる恐れがあります。
- 作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。
(車両が転倒し怪我をする恐れがあります。)
- 製品取り付け後は定期的にガタや緩みが無いかチェックを行ってください。
- 走行中に角度調整等の行為は行わないでください。
- 走行中に異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止をさせ異常箇
所の点検を行ってください。

2

適合車種参考表

●装着方法にはメーカーにより H1・Y1・K1 の3つのタイプがあります。
下の表を参照して装着車種に合わせて装着方法を選択してください。
※バーエンドタイプ①～⑦と取り付け方式(H1・H1・K1)は取り付ける前にこの表
(イラスト入り)を参考にしてください。

HONDA						
排気量	車 種	年式	バーエンド タイプ	取付	ANC-102/104・ANS-102/104	備考欄
125	GROM	13～	③	H1	○	
223	CB223S	08～16	⑦		×	グリップエンド非貫通
	FTR	00～16	⑦		×	グリップエンド非貫通
250	レブル250	17～	⑦		×	グリップエンド非貫通
	VTR/VTR-F	07～17			×	エンド一体型不可
400	CB400F	13～17	①	H1	○	
	CB400SF	08～	①	H1	○	
500	レブル500	17～	⑦		×	グリップエンド非貫通
750	NC750X/S	16～	①	H1	○	
1100	CB1100	10～	①	H1	○	
	CB1100EX	14～	①	H1	○	
	CB1100RS	17～	①	H1	○	
1300	CB1300SF	03～15	①	H1	○	

YAMAHA						
排気量	車 種	年式	バーエンド タイプ	取付	ANC-102/104・ANS-102/104	備考欄
250	MT-25	15～			×	ハンドル内部構造により
300	MT-03	15～			×	ハンドル内部構造により
400	SR400	01～17	⑦		×	グリップエンド非貫通
700	MT-07	14～	⑤	Y1	○	
	XSR700	17～	⑤	Y1	○	
900	MT-09ABS	14～	⑤	Y1	○	
	XSR900	16～	⑤	Y1	○	
950	BOLT/BOLT R	13～	⑦		×	グリップエンド非貫通
	SCR950	17～	⑦		×	グリップエンド非貫通
1000	MT-10	17～	⑤	Y1	○	

注意

ミラーは汎用品の為、全ての車両では取り付け確認を行っていません。このデータは車両への取り付け
の可否及び一般的な注意事項の精確のみで、後方視界の確保等に必要は各車両の状況、ライダー
の体格等により異なります。それぞれの車両への取り付け確認は現品でご確認の上でご購入ください。

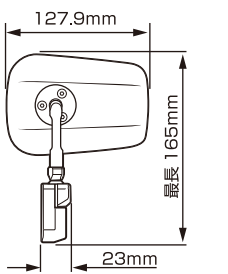
注意

この表示の内容を守らないと、人が傷害を負う可能性が想定
される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- 作業を行う際は、その作業に適した工具をご使用ください。
- 走行に支障のない適切な後方視界を得られる位置に調整してください。
- 純正ミラーと振動特性が異なる場合がありますので、振動の発生する速度域が変
わる事があります。
- お手入れの際は中性洗剤を使用してください。シンナー等の有機溶剤の使用は塗
装の剥がれ、ミラー脱落等の恐れがありますので絶対にお止めください。また、強
くこするとキズの原因になりますのでお止めください。
- 本製品の仕様は改良の為、予告無く変更する場合がありますので予めご了承くだ
さい。

部品構成

●本体



●付属品

●取扱説明書

× 1 部

●六角レンチ

2.5mm
4mm
6mm

× 各 1 個

●取付ボルト

× 1 個

M8×70mm

H1 取付具

× 1 個

ストップナット

× 1 個

ストップカラー (太)

× 3 個

バーエンドカラー H

× 1 個

ストップカラー (細)

× 1 個

バーエンドインナー H

※この2部品は既に組んであります。

Y1 取付具

× 2 個

ワッシャー Y

× 1 個

取付ボルト Y

× 1 個

バーエンドインナー Y

K1 取付具

× 2 個

ワッシャー Y

× 1 個

取付ボルト Y

× 1 個

バーエンドインナー Y

●この表は、弊社のバレンネオミラーの取り付け一覧表です。
●一部年式や仕様、グレード、使用地等により表と異なる場合があります。
●この表に無い車種は未確認です。

SUZUKI							
排気量	車 種	年式	バーエンド タイプ	取付	ANC-102/104・ANS-102/104	備考欄	
200	バンバン200	08～17	③	H1	○		
250	ST250E	08～	③	H1	○		
	グラストラパービッグボーイ	08～17	③	H1	○		
	GSR250	12～	①	H1	○		
650	SV650ABS	16～	①	H1	○		
750	GSX-S750	17～			×	ハンドル内部構造により	
1000	GSX-S1000/FABS	15～	①	H1	○		

KAWASAKI							
排気量	車 種	年式	バーエンド タイプ	取付	ANC-102/104・ANS-102/104	備考欄	
125	Z125PRO	16～	⑥	K1	○		
250	Z250	13～	⑥	K1	○		
	Z250SL	14～	⑥	K1	○		
	ESTRELLA	07～	⑦		×	グリップエンド非貫通	
650	Z650	17～	⑥	K1	○		
800	W800	11～16	⑦		×	グリップエンド非貫通	
900	Z800	12～	⑥	K1	○		
	Z900	17～	⑥	K1	○		
1000	Z900RS	17～	⑥	K1	○		
	Z1000ABS	14～	⑥	K1	○		

輸入車 (海外メーカー)							
排気量	車 種	年式	バーエンド タイプ	取付	ANC-102/104・ANS-102/104	備考欄	
125	KTM DUKE125		⑦		×	グリップエンド非貫通	
200	KTM DUKE200		⑦		×	グリップエンド非貫通	
535	ロイヤルエンフィールド コンチネンタルGT	14～	①	H1	○		
900	DUCATI SCRAMBLER ICON	14～	③	H1	○		

記号について

○	取り付け可	×	取り付け不可 (理由)
---	-------	---	-------------

2018 年 2 月現在

商品説明・特徴

幅広い車種に確実に取り付けが出来る、見やすく調整しやすいバーエンドミラー

- ハンドルバーエンドに取り付けるカスタムミラー
- 幅広い車種に装着可能な取り付けパーツが付属
- 左右共通構造
- 新保安基準に適合する大型鏡面のミラー
- 純正より視野角が広いワイドビューミラー(広角 R 1000 ミラー採用)
- 調整は荷が広く視界が合わせやすいフリーアングルセットアップ(3軸調整)

取り付ける前に

■車両のバーエンドの種類を確認しバーエンドミラーを
下記取付方式で取り付けを行ってください。

●ハンドルバーエンド種類別取付方式

※取り付けパーツは全て入っています

①インナー ウェイト	②ゴムインナー	③キャップ	④貫通ハンドル	⑤M16タイプ	⑥M8タイプ	⑦グリップ エンド
ハンドル内に インナーウェイト があるタイプ	ゴムインナーで とめている物	キャップが ついている物	カスタムハンド ル等ハンドル 内が貫通してい る物	M16 P1.5の ボルトで直接と めている物	ハンドル内部が M8 P1.25の ネジが切られて いるもの	グリップエン ドにてハンド ルバーエンド が非貫通
取付 H1	H1	H1	Y1	K1	取付不可	

バーエンドミラー取付方法

取扱説明書 3	取扱説明書 4	取扱説明書 4	取扱説明書 4
H1方式 (ハンドル内径 14.17mm ～18mm に対応)ストップ カラーが開きバーエンドミ ラーを固定 開く	Y1方式 M16 ボルトとM8ボルト でバーエンドミラーを固定 M16 M8	K1方式 M8ボルトでバーエンドミラー を固定 M8	

※インナーウェイトが入っている物は
あらかじめ取り外しが必要です。

3

フローティングインナーウェイトの外し方 (H-1 方式)

重要

- 作業の際は車両本体メーカー発行のサービスマニュアルを併せてご参
照ください。
- 純正バーエンドやインナーウェイトの取り付け、取り外しを伴う作業の
行う際は、必ず車両販売店や特定認定工場など、確かな知識と技術を持
ったメカニックが行ってください、弊社では対応致しかねます。

※ホンダ車、スズキ車等でフローティングインナーウェイトが付いている場
合も同様に取り外すか、市販の貫通ハンドルに付け替えてください。

●フローティングインナーウェイトの外し方 (例)

①ボルトをまわしバーエンド部を外してプライヤー等でボルトがつかめるく
らいゆるめます。(ボルトを外してしまいますと奥にありますナット部が中
に倒れて、再度ボルトの取り付けが出来なくなりますのでご注意ください)

②グリップエンドをめくる、もしくははがしますとハンドルに抜け止めの穴
が開いており、そこにインナーウェイトの抜き止めの金具の突起がかかって
います。この金具の突起をドライバーなどで押しながら、プライヤー等で固
定ボルトをつかんでインナーウェイトを引き抜きます。

注意

- メーカーや車両によって部品や構造が異なります
- グリップエンドは接着剤で強固に接着されています。車両に傷をつけない
ように対策を行い怪我をしない様に注意して作業を行ってください。
- メーカーや車両によって部品や構造が異なります・車両が倒れたりする
恐れがあります、車両が倒れない様対策をして怪我のないよう引き抜
き作業を行ってください。
- ウェイトが引き抜けない場合は無理に外さず、新しい貫通したハンドル
に交換をしてご使用ください。

1

作業前の注意

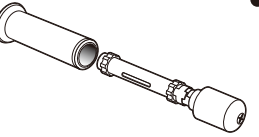
- 純正部品の脱着については車両メーカーサービスマニュアルを参照ください。
- 本商品は仮組みされている物があります。取り付け手順に合わせて、取り付けを行っ
てください。
- 取り付け作業は必ず安全を確保し、車体を安定させた状態で車体の転倒や怪我等が
ないように充分注意して慎重に作業を行ってください。
- 純正バーエンドの取付ボルトはネジロック等で外しにくい場合があります。
インパクトドライバー等の専用工具で安全に取り外してください。

取り付け出来ない物



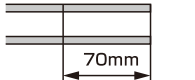
●当製品はハンドル内部に取り付けをする構
造のバーエンドミラーです。グリップエン
ドにてハンドルバーエンドがおおわれてふ
さがれており非貫通の物は取り付けする事
が出来ません。ハンドルバーエンド部が取
り付け可能なグリップエンドに交換いた
だくか、または取り付け可能なハンドルとグ
リップエンドを交換ください。

インナーウェイトタイプ



●ハンドル内にフローティングタイプのインナーウェイトが装着されている場合はウェイトの固定が不安定で
走行中に動いたり、倒れたりする等危険な為、バーエン
ドミラーの取り付けが出来ません。車両販売店や特定
認定工場等サービスマニュアルによる確かな知識と技
術を持ったメカニックによりインナーウェイトを取り
外して取り付けを行うか、貫通した汎用のハンドルに付
け替えて取り付けを行ってください。

H1タイプ取り付け条件

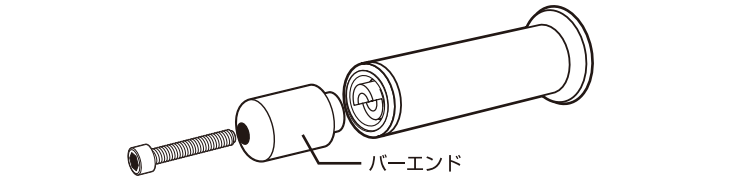


●ハンドル内部にハンドルエンド部から奥行き 70mm
以内に干渉するものが無いを確認ください。

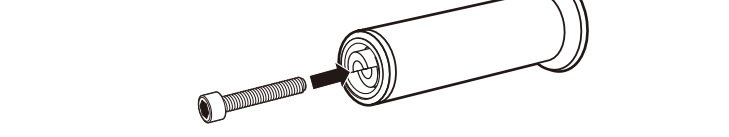
保安基準について

- 道路運送車両法の保安基準上は車検証に記載されている車両の車幅に対して ±20mm 以内
であれば範囲内のため構造変更は不要です。(ミラーは車両に入りません)
- ※車検では車検検査官の判断により通らない場合もございますのでご了承ください。
- ※車幅以外の保安基準については Web 及びカタログをご参照ください。

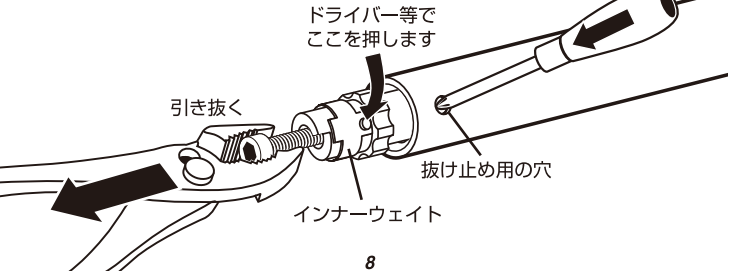
①純正ハンドルより純正バーエンドを取り外します。
※バレンネオミラーでは純正バーエンドは使用しません、大切に保管してください。



②純正バーエンドの固定ネジを戻します。



③インナーウェイトを取り出します。
ハンドルグリップをめくると図の様な抜け止めの小さな穴があり、抜け止め突起を
ドライバー等で押しながら、プライヤー等でインナーウェイト固定ネジの頭を掴ん
で引き抜きます。
※機種、メーカーにより構造が異なります。
※接着補強等をしている場合がありますので、無理に引き抜いて破損しないように
ご注意ください。



4 本製品の取り付け方法

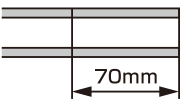
H1 方式

①純正ハンドルより純正バーエンドを取り外します。

※バレンネオミラーでは純正バーエンドは使用しません、大切に保管ください。
※フローティングインナーウェイトが付いている場合は取り外すか市販の普通ハンドルに付け替えてください。

②純正ハンドル内が貫通しており奥行きが70mm以内に干渉するものが無い事を確認ください。

ハンドル内部にハンドルエンド部から奥行70mm以内に干渉するものがないか確認ください。



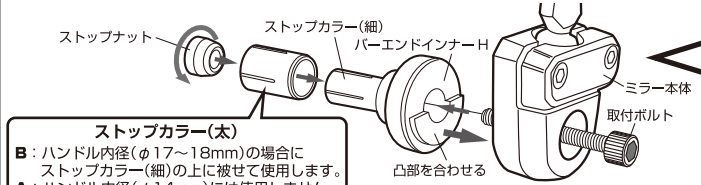
③ハンドル内径を測り(Φ14mm、Φ17～18mm)である事を確認ください。

A: ハンドル内径(Φ14mm)の場合 B: ハンドル内径(Φ17～18mm)の場合



④H1 取付具を組みます。

H1 取付具は仮組みされていますので、取り付けボルトを回して外してください。ミラー本体にストップカラー(細)＋バーエンドインナーHを組んだものの半円の凹凸部をはめて、そこに取り付けボルトを差し込みストップカラーから出ている取り付けボルトの先にストップナットを手で回し込んでください。



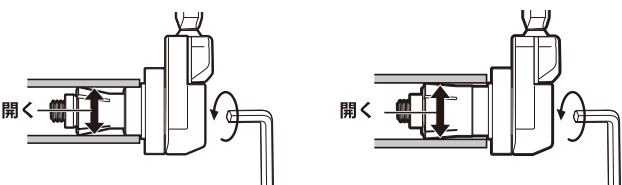
9

Point!

※ハンドル内部に取り付け部品の挿入部を挿入し取付ボルトをまわす事でカラーが開きハンドル内に固定される構造です。取付ボルトをまわしミラーが回転し落ちない位に仮取り付けをします。

≪ ストップカラーが開きバーエンドミラーを固定します。≫

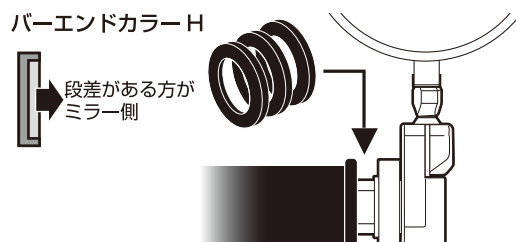
●ハンドル内径Φ14mm に対応 ストップカラー(細)のみ ●ハンドル内径Φ17～Φ18mm に対応 ストップカラー(細)＋(太)



取り付けボルトが締まらず取り付けにくい場合

①ナットを軽くストップカラー(細)に叩き込み、ハンドル内部の径に近づけます。
②取り付けボルト先端とストップカラーのネジ部に潤滑油を薄く塗布します。
③ハンドルバーに差し込み取り付けボルトを締めます。

※1部の車両でグリップエンドと取り付け部の間に段差が出来る事があります。その際にはバーエンドカラーHを隙間の部分に入れて段差が無くなるよう調整ください。(穴が大きい方をバーエンド取り付け部側にして取り付け)グリップエンドと取り付け部の間はアクセル側(右)とクラッチ側(左)では違います。間隔に合わせてバーエンドカラーを入れて段差が目立たぬよう調整ください。



10

装着車の取り付け条件に合わせて選択してください。

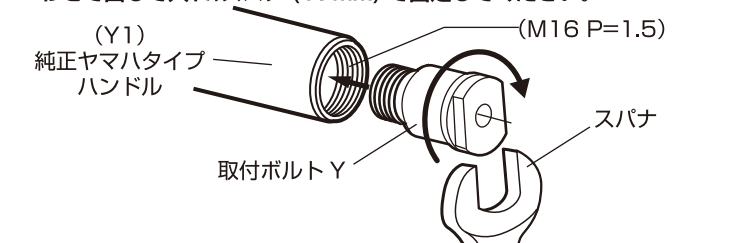
Y1 方式

①純正ハンドルより純正バーエンドを取り外します。

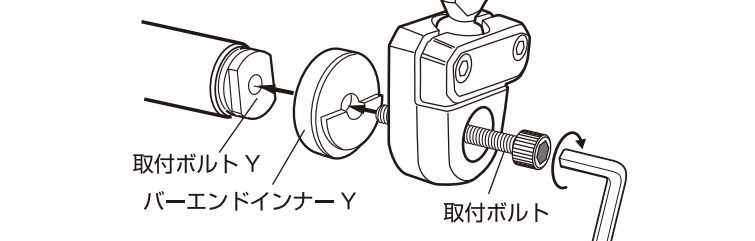
※バレンネオミラーでは純正バーエンドは使用しません、大切に保管ください。
※Y1タイプのバーエンドの取り外しに車両純正バーエンドに合った六角レンチを用意して取り外してください。
※Y1 取付具取り付けの際にスパナ(17mm)を使用しますのでご注意ください。

②ハンドルバーエンド内部に(M16 P=1.5)のネジが切られているかをご確認ください。

③Y1の取付ボルトY(M16 P=1.5)をハンドルバーエンド内部ネジ穴に合わせて回して入れ、スパナ(17mm)で固定してください。



④ハンドルに取付ボルトY(M16 P=1.5)を固定した後、バーエンドインナーYをミラー本体に取り付け、ハンドルバーエンド部に取り付けボルトを六角レンチ6mmでミラー本体が回転して落ちないくらいに仮取り付けをします。(取付ボルトM8×70mmは出荷時はH1取付具にセットされていますので外して使用してください。)



11

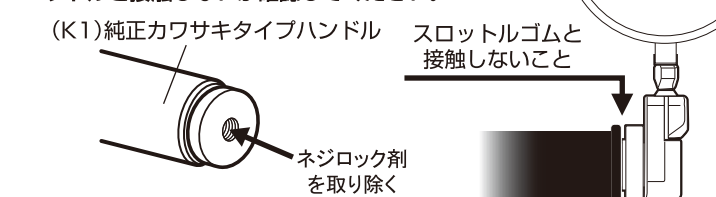
K1 方式

①純正ハンドルより純正バーエンドを取り外します。

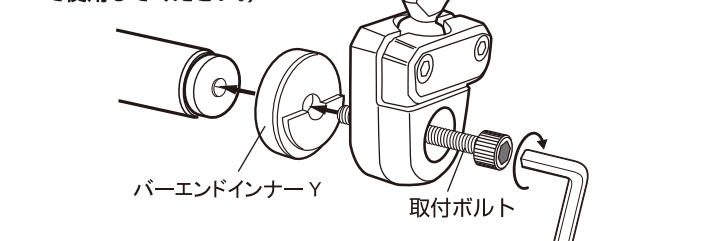
※バレンネオミラーでは純正バーエンドは使用しません、大切に保管ください。
※K1タイプのバーエンドはネジロック剤でボルトの固定が強い場合があります。車両が倒れないようしっかり固定し、インパクトドライバー等の専用工具で安全に取り外してください。

②ネジロック剤が多く残っているとバレンネオミラーの取り付けボルトが固着してしまう可能性がありますのでなるべく残らない様取り除いてください。

③ハンドル内から出ている凸部にバーエンドインナーYをあててスロットルと接触しないか確認してください。



④問題が無ければバーエンドインナーYをミラー本体に取り付け、ハンドルバーエンド部に取り付けボルトを六角レンチ6mmでミラー本体が回転して落ちないくらいに仮取り付けをします。(取付ボルトM8×70mmは出荷時はH1取付具にセットされていますので外して使用してください。)



12

5 アングルの調整方法 ※H1.Y1.K1 共通

①ハンドル取り付け角度の調整

ハンドル取り付け部の本体(バーエンドベース部)の前傾角度を決めて取り付けボルトで仮止めをしてください。

②ステーの角度調整

ステーを動かして角度を調整し、キャップボルト固定ください。

③ハウジングの向き調整

ハウジング部のキャップボルトでハウジングの向きを調整ください。

⚠ 確認事項

- 必ず乗車して、必要な後方視界が確保出来るか確認し、調整を行ってください。
- ハンドルを左右にゆっくり切ってミラーが車体に接触しないか確認ください。
- ブレーキとクラッチレバーを操作してレバーとミラーが接触したり、操作を阻害しない事を確認してください。
- スロットルの開閉で、ワイヤー等がミラー取り付け部と接触する等して、アクセルコントロールに影響が出ないか確認をしてください。

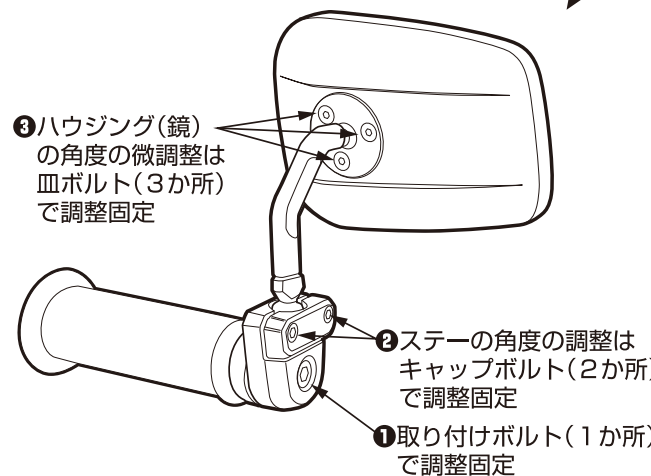
適切なアングルが決まるまで①～③の作業を繰り返して調整を行います。

④各ボルトの固定

問題なければ各ボルトを締めて、ミラーを確実に固定します。

最期に各部に異常が無い事を確認し、問題が無ければ取り付け完了です。

13



⚠ 注意

●ミラージョイント部固定ネジ締め付け時の注意
平行になる様にバランスよく均等に締め込んでください。過度な締め過ぎは故障や破損の原因となりますので絶対に行わないでください。

⑤取り付け終了後

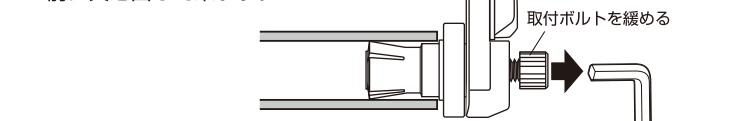
- 走行前には必ず異常が無い事を確認後、走行してください。
- 純正ミラーと位置が変わりますので慣れるまでは、特に注意して安全運転を心がけてください。
- 部品(特にネジ)がゆるむと危険な為、200km毎に各部緩んでないか確認を行うようにしてください。

14

6 本製品の取り外し方法

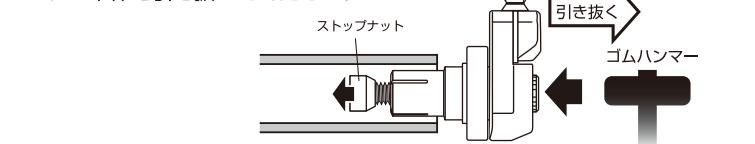
H1 の外し方

①取付ボルトを緩めると、手前に突き出して来ます。



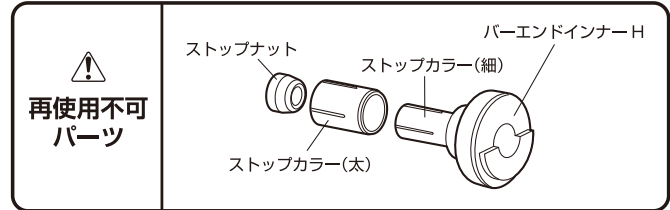
(抜けない場合は)

②突き出た取付ボルトをゴムハンマー等で叩いてストップナットを動かして、ミラー本体を引き抜いてください。



⚠ 注意

取り付けを行い外した H1 取り付け具は、使い切りの部品のため再利用が出来ません。再度装着する場合はあたらめて H1 固定用部品をご購入頂き交換して装着してください。再利用するとハンドルから脱落しやすくなり、事故の原因となります。絶対に再利用しないでください。



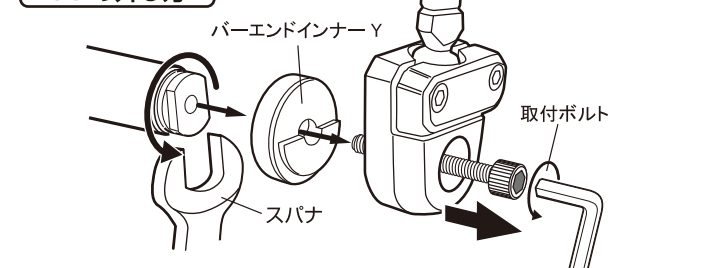
15

車両の乗り換え等による取り外し方法

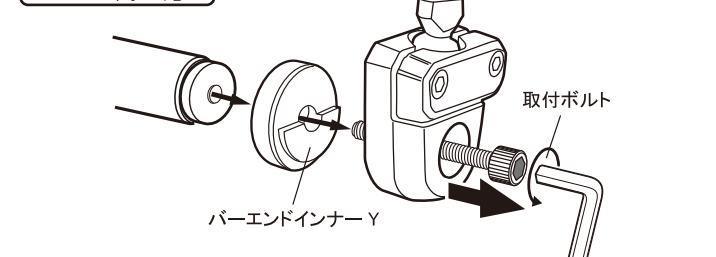
K1・Y1 の外し方

①装着時と逆の手順で取り外してください。

Y1 の外し方



K1 の外し方



TANAX タナックス株式会社

TEL: 04-7150-2450(月～金 9:00～18:00)
〒270-0151 千葉県流山市後平井 107-3

<http://www.tanax.co.jp>

※車両についてのご質問は製造メーカーにお問い合わせください。

16